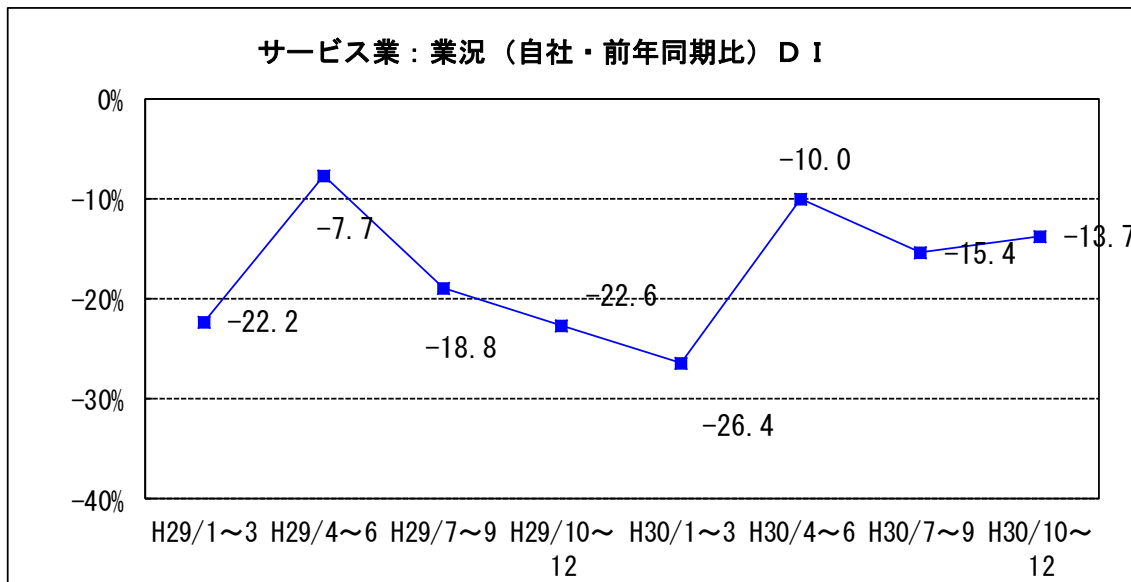


## 5. サービス業の動向

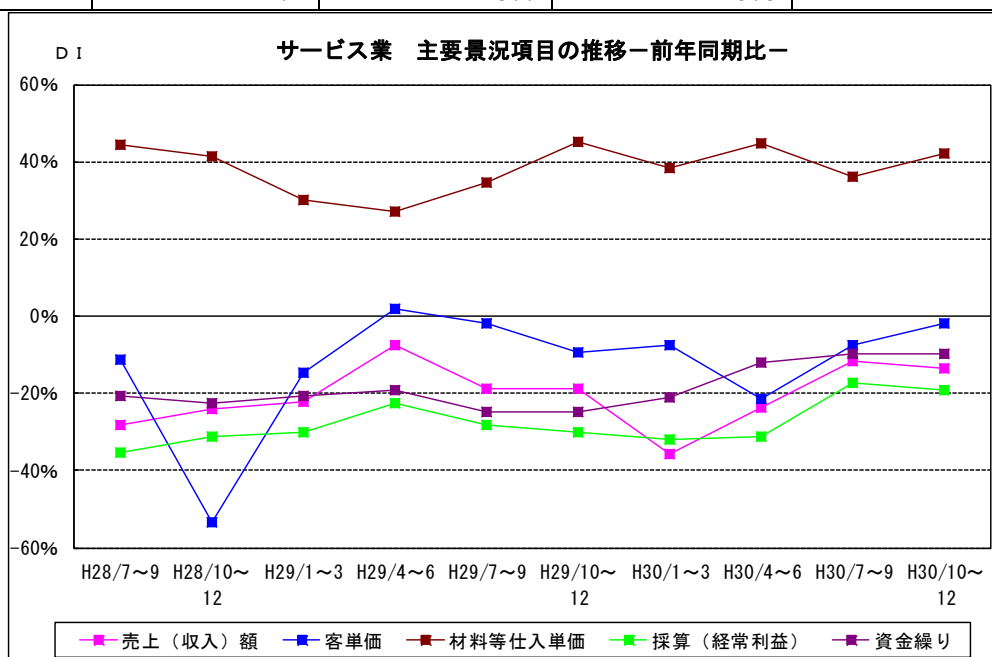
### (1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、▲13.7。前期▲15.4から1.7ポイント上昇した。  
来期見通しは▲11.7と横ばいの見込み。



### サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

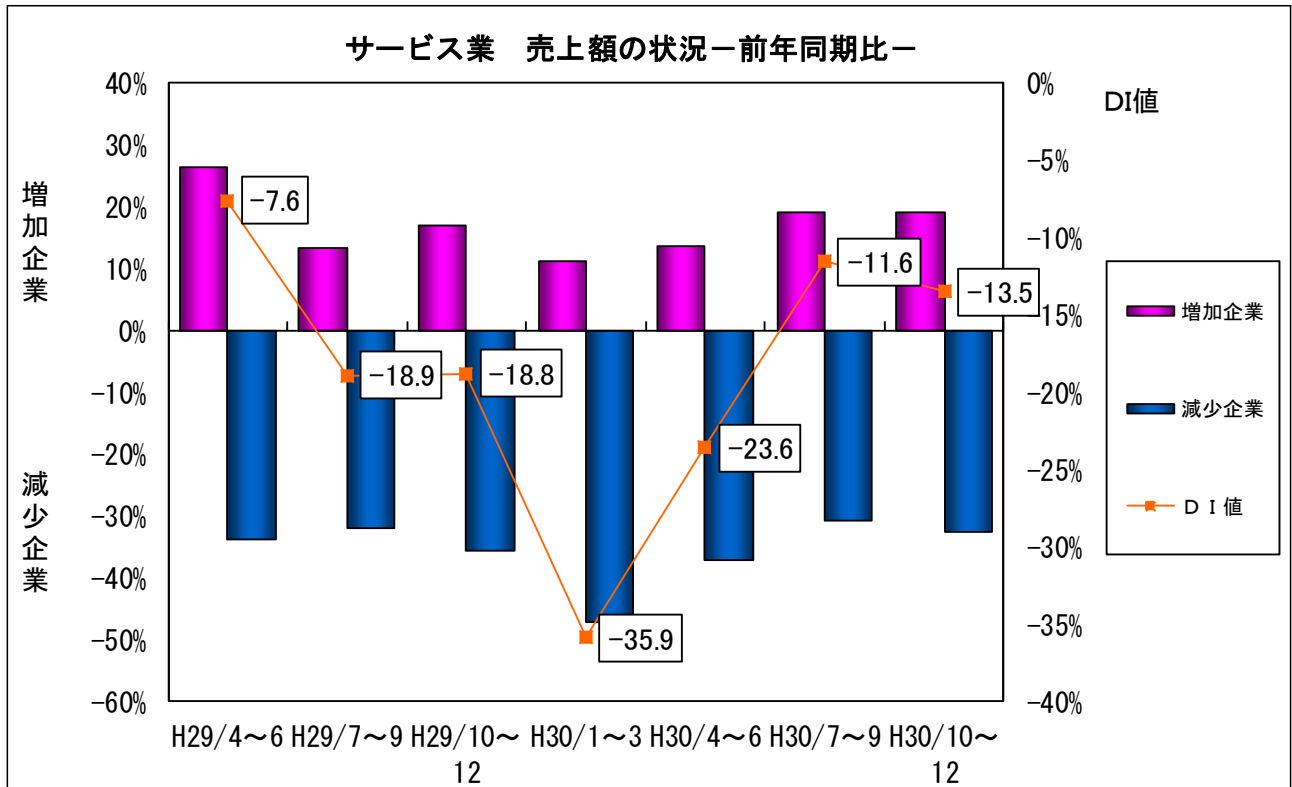
	前々期 (30年4月~6月)	前期(A) (30年7月~9月)	今期(B) (30年10月~12月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲23.6	▲11.6	▲13.5	▲1.9	▲5.8
客単価	▲21.5	▲7.7	▲2.0	5.7	▲7.7
材料等仕入単価	44.9	36.0	42.0	6.0	30.0
採算(経常利益)	▲31.4	▲17.3	▲19.3	▲2.0	▲17.4
資金繰り	▲12.2	▲9.7	▲9.6	0.1	▲11.5



(2) 主要項目の概況

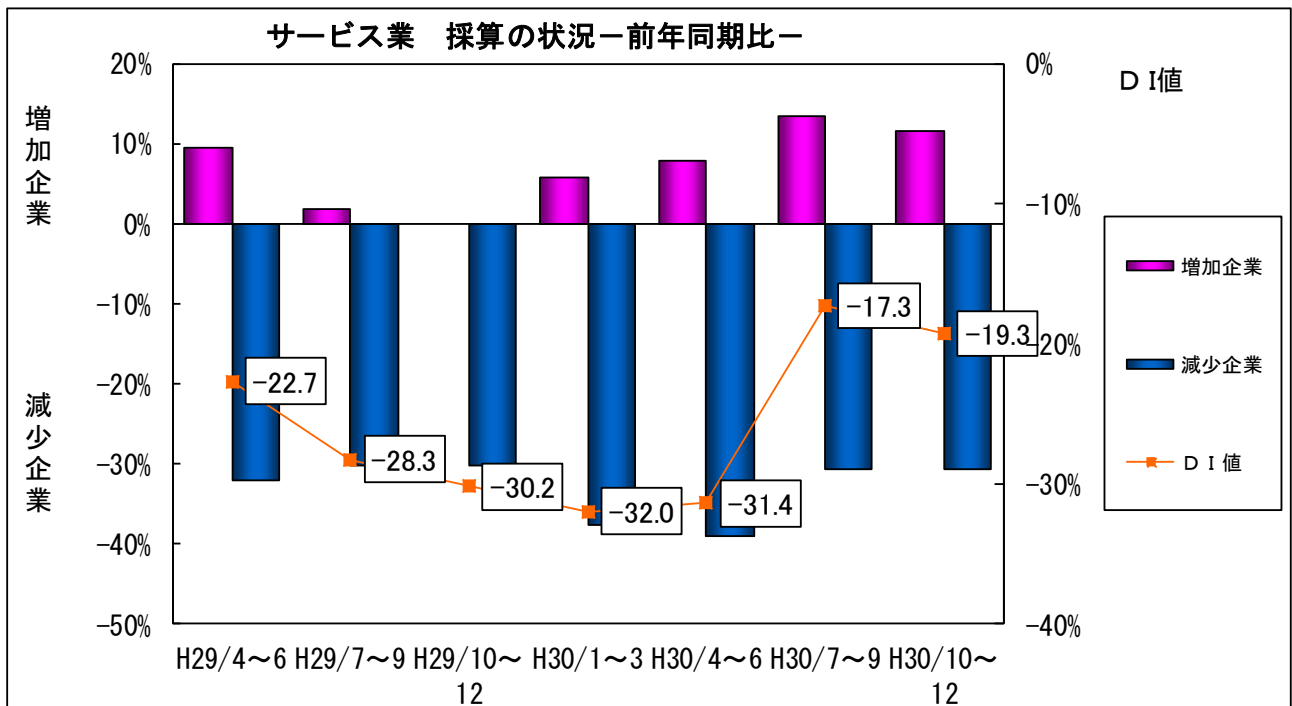
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額D I値は、▲13.5。前期の▲11.6から1.9ポイント下降した。  
来期見通しは、▲5.8とやや上昇する見通し。



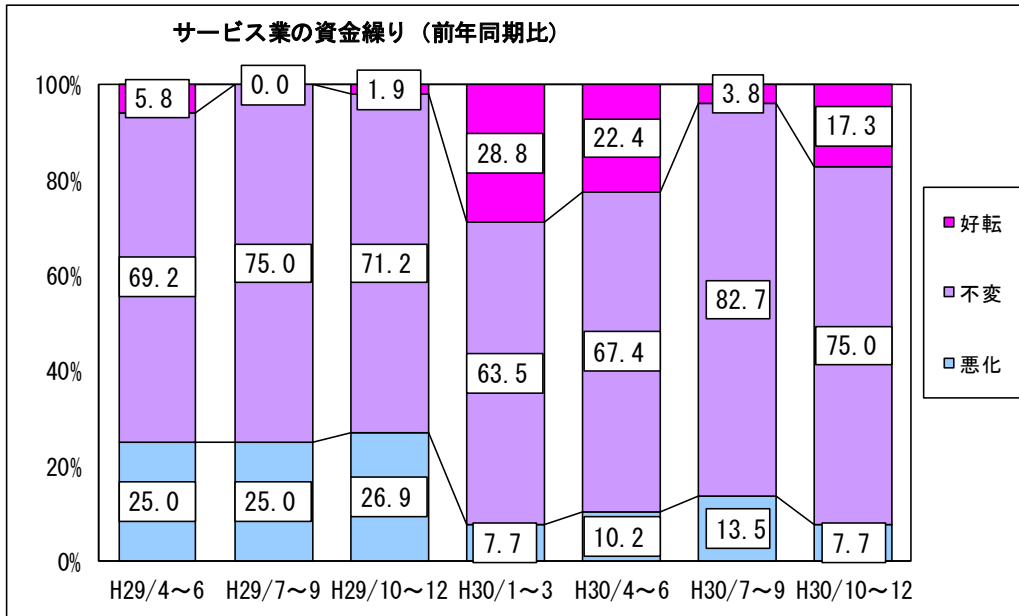
②採算（前年同期比）

今期の採算D I値は、▲19.3。前期の▲17.3より2.0ポイント下降した。  
来期見通しも、▲17.4とほぼ横ばいの見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は、▲9.6。前期の▲9.7から0.1ポイント上昇。  
来期見通しは▲11.5と横ばいの見込み。

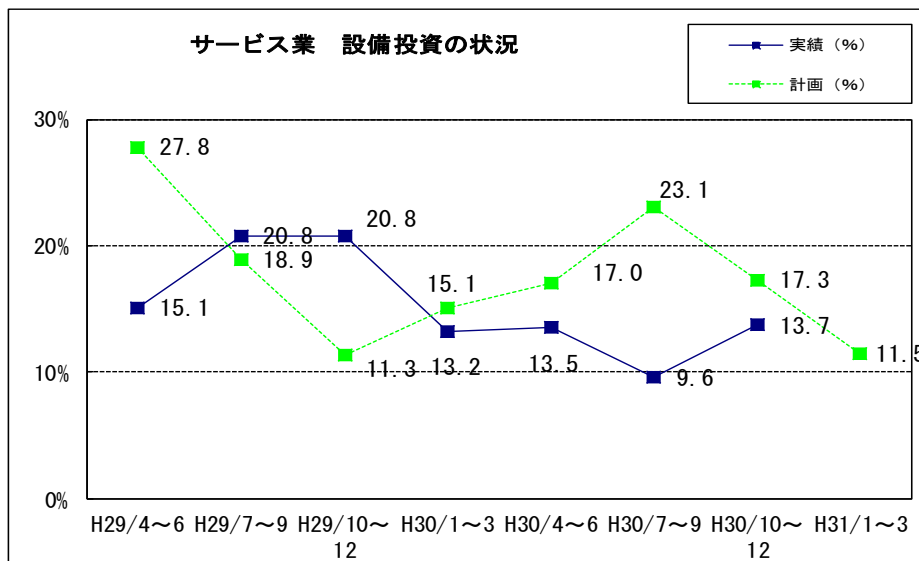


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	5	0	0	2	1	0	0	1	1	47
(%)	9.6	0.0	0.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	90.4
今期実施 (実数)	7	0	0	1	1	5	0	0	1	44
(%)	13.7	0.0	0.0	14.3	14.3	71.4	0.0	0.0	14.3	86.3
来期計画 (実数)	6	1	2	2	1	1	0	0	0	46
(%)	11.5	16.7	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	88.5

今期設備投資を実施した企業は7社（13.7%）。前期（平成30年7～9月期）実施企業5社（9.6%）と2社増加。来期は6社（11.5%）が設備投資を計画している。

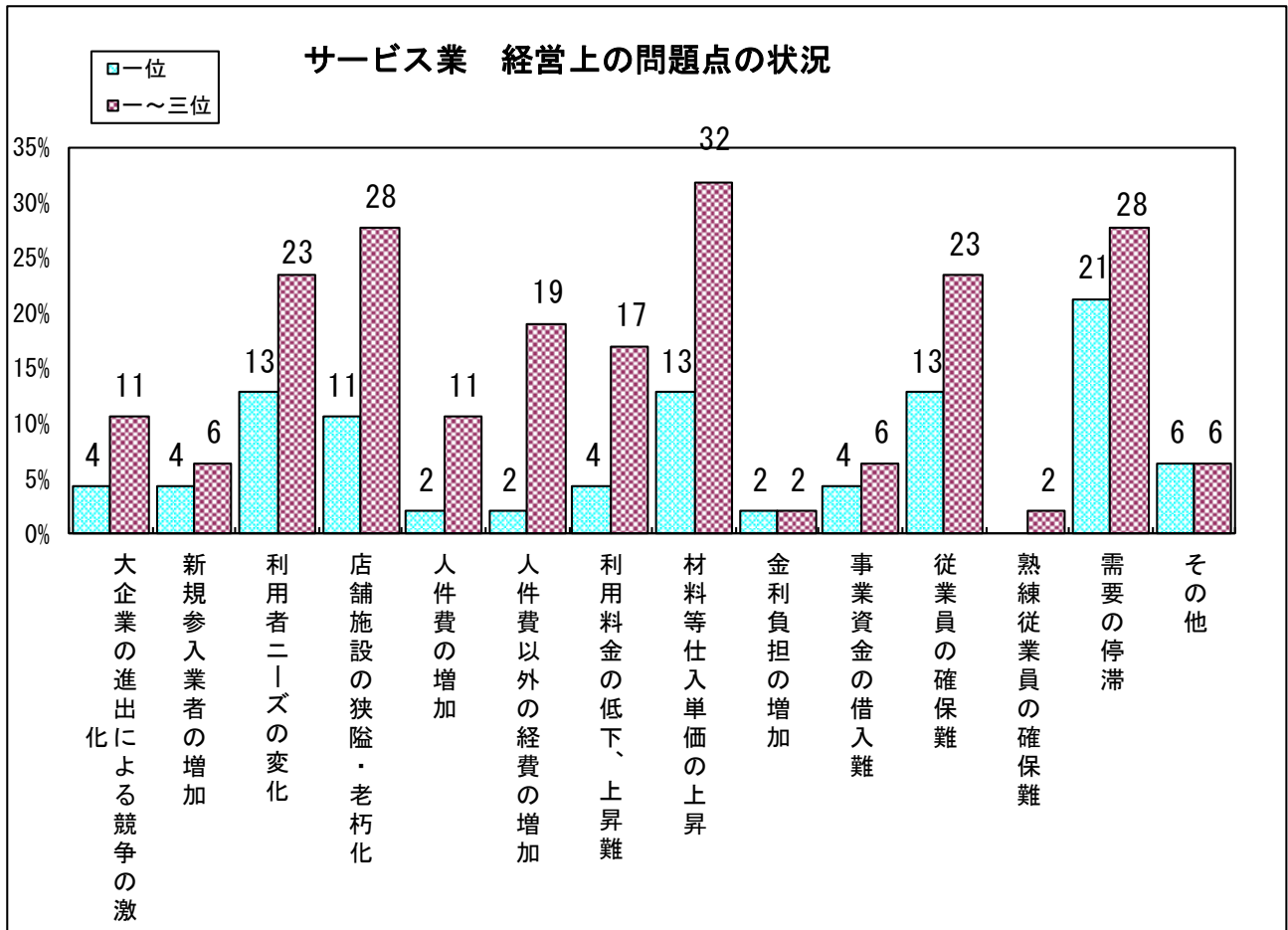


⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあがる項目は、

- ・ 「材料等仕入単価の上昇」 (前期 22.9%→今期 31.9%)
- ・ 「店舗施設の狭隘・老朽化」 (前期 37.5%→今期 27.7%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 31.2%→今期 27.7%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 22.9%→今期 23.4%)
- ・ 「従業員の確保難」 (前期 19.0%→今期 23.4%)

となっている。



以上